

保護者の皆さんへ

携帯電話・スマートフォン等の使用について

石川県立七尾高等学校

7月22日(火)に携帯電話・スマートフォンの調査を行いました。その結果から、スマホ依存傾向のある生徒や学習時間や睡眠に支障のある生徒等、いろいろな問題点が起きていることがわかりました。

つきましては、今一度スマホ・携帯電話の家庭での使用方法について家族で話し合いをして、使用ルールを決めてください。

また、PTAからの別紙「携帯電話やスマートフォン等の使用をガマンする運動」について理解していただき、これからも保護者と学校が協力して取り組んでいこうをお願いします。

1 スマホ・携帯電話のアンケート(氏名記入式)調査結果より

(1)帰宅後の使用時間について

一時間以上使用生徒が、昨年より全体で105人増加し、270人(昨年より15%アップ)

☆ 下級生の中に使用時間が長く、依存傾向の生徒が増加しています

(2)使用時間帯について

午後10時以降使用生徒は、約150人、12時以降使用30人

☆ 家庭学習のゴールデンタイムに使用し、勉強に集中できない、学習時間確保できない

(3)スマホを何に使用しているか？

第一位は、LINE等のコミュニティーサイト(56%)、第二位は音楽、三位はゲーム

☆ 高校生のLINE使用は、生活の一部となっており、使用マナーを指導する必要があります

☆ ゲームや動画の依存傾向になっている生徒が増えています

(4)スマホ等が勉強の支障や依存傾向等の悪影響のある回答は、生徒の10%

【スマホ依存や悪影響のあると思われる生徒の自由記述より】

- ・勉強時間や睡眠が奪われる。時間の浪費。スマホが気になり集中できない
- ・LINEの通知や返信が気になり、依存気味。LINEを9時以降も続けてしまう
- ・動画やゲームを長時間してしまう。目や神経が疲れ、勉強できない

(5)家庭で使用ルールを決めていますか？ はい 42%(昨年69%)

☆ 明確な家庭での使用ルールを決めていない生徒が、増加しています

2 家族で話し合い、家庭での使用ルールを決めてください。

ルールの遵守には、家族のサポートが必要です

家庭での使用ルールの例

- ・午後9時から朝6時までは電源を切る。使用しない
- ・家庭学習するときは電源を切る。
- ・勉強部屋にスマホを持ち込まない
- ・勉強するときは、保護者に預け、スマホをガマンする
- ・使用時間は、午後9時までとする

3 保護者と学校が連携・協力して使用ルールを守らせましょう

進路実現を達成するために、お子様をサポートしましょう